



ふれあい

No.70
2011 冬

財団法人 千葉市国際交流協会

Chiba City International Association

ちば市国際ふれあいフェスティバル2012

キラッと、ちばの国際交流 がんばろう 日本！



昨年度のステージ「タイ舞踊」

入場無料

日 時

平成24年
2月19日(日)
10:00~15:30

会 場

Qiball 1F
きぼーる広場他

市内の国際交流ボランティア33団体による、国際交流団体の活動紹介、世界の料理、参加者が一緒に楽しめる体験コーナーや、バザーがあります。

その他、各団体のステージによる世界の民族音楽・民族舞踊などを披露します。また、景品がもらえるスタンプラリーもあります。(※景品には数に限りがあります。)

なお、このフェスティバルでの売上金(バザー、飲食など)の一部は、チャリティーとして「タイ舞踊同好会」を通して「タイ洪水被害救済のための寄付金」として寄付されます。



「ふれあいフェスティバル」会場内の様子

世界のグルメを味わおう！



中南米料理やインド料理など（昨年）

目 次

- P 1 ちば市国際ふれあいフェスティバル2012
～キラッと、ちばの国際交流
がんばろう日本！～
- P 2・3 協会事業報告、新しい職員の紹介
協会のボランティアさんが市政功労者
として表彰されました
- P 4 きらり ボランティア／中国・天津市での
日本語ボランティア
- P 5 Hマン シルクロード・新疆ウイグルの旅！
- P 6 協会トピック「ふれあいボード」、
賛助会員募集、広告、広告募集、
矢地旨美のちょっと聞いて！

青少年交流事業

1 派 遣…カナダ・ノースバンクーバー



8月1日(月)～8月16日(火)
高校生4名 引率者1名
カナダの一般家庭にホームステイし、大自然の中でのキャンプや、ノースバンクーバー市役所などを訪問しました。

◀さよならパーティにて

(派遣生の感想)

- 言葉の壁なんて、相手と仲良くなりたいと思う気持ちがあれば関係ないと強く感じました。
- 数え切れないほどの素晴らしい経験をし、人生で最高の思い出を作る事が出来ました。

2 派 遣…アメリカ・ヒューストン



8月14日(日)～8月28日(日)
中学生4名 引率者1名
アメリカの一般家庭にホームステイし、NASAの見学やヒューストンの中学校に通い現地の中学生と一緒に授業を受けました。

◀ヒューストンNASAを見学

(派遣生の感想)

- 今回のヒューストンでの2週間の生活は私にとってこれから生きていくうえでかけがえのないものになった。
- ヒューストンで過ごした日々をいつも思い出しながら色々なことを頑張りたいと思います。

3 受 入…スイス・モントレー



▲成田山にて鰯の昼食
(皆美味しいと言っていました)



▲お別れパーティにて記念撮影

8月4日(木)～8月13日(土)
青少年2名 引率者1名

千葉市の一般家庭にホームステイしながら、千葉市役所表敬訪問、市内見学や、日本文化体験などをしました。

(派遣生の感想)

- 楽しくて良い企画のお陰で、美しい日本を知ることができました。
- 本当に素敵な時間を過ごすことができ、日本で素晴らしい人々と出会うことが出来ました。

※カナダ・ノースバンクーバー青少年の受入事業は、震災の影響で今年度中止となりました。

ピープル&ピープル PAPチーム



親子三代夏祭り「千葉踊り」

8月21日(日)

日本人市民と外国人市民によるPAPチームを結成し、親子三代夏祭りに参加しました。当日は雨が降っていたので、開催が心配されましたが、千葉踊りの際は雨もほとんど止み、皆で楽しく交流を深めることができました。

第15回「外国人による日本語スピーチ大会」



運営委員長による主催者挨拶



ザヤさん・マリアさん・シンキョンさん

ボランティアの方々が日本語スピーチ大会運営委員となり、企画・準備が行われ実施されました。今回は10カ国13名の方が様々なテーマをもとに日本語でスピーチをしました。

150名を超える多くの来場者に来ていただいた中で、発表者の皆さんは、緊張しながらも堂々と発表されていました。また、来場者の一人ひとりが審査員となり、皆で投票し受賞者が決定しました。

賞	受賞者	発表テーマ
最優秀賞	ウデ マリアさん (ナイジェリア出身)	高校生になれた日
優秀賞	トフシンバヤレ ザヤさん (モンゴル出身)	私の高校生活
※委員長特別賞	シン ミンキョンさん (韓国出身)	日本で感じた命について

※委員長特別賞は、審査委員長及び運営委員長により選考され決定しました。

スピーチ大会の様子は、当協会のホームページから動画でご覧になれます。
URL:<http://www.ccia-chiba.or.jp/201110speech/index.html>

10月8日(土) 13:00～16:30



「日本語スピーチ大会」の発表者の皆さん

スピーチの後は、発表者を中心に来場者の方も交えダジャレのクイズや交流会が和やかな雰囲気の中、行われました。

なお、このスピーチ大会は賛助会員の皆様及びボランティア皆様のご支援・ご協力によりなりたっております。改めて深くお礼申しあげます。

(来場者皆さんの感想)

- 皆さんお国の代表者だというのが感じられ、日本が大好きという気持ちも伝わり良かったです。
- いろんな国、いろんなパーソナリティーがあって興味深く、面白く、楽しく拝見いたしました。
- このスピーチ大会が15回目と聞いてとても期待していました。期待以上のもので、また来たいと思いました。

アメリカ出身のショーンさんは、今年の10月から3月末まで千葉市の国際交流課に勤務します。時々協会にも来ていますので、見かけたら気軽に声をかけてあげて下さい。

ショーンさんは、1年間ダイエットをして“30kg”も痩せたそうです！ そして何と日本人のフィアンセをゲットしました。

そんな情熱家のショーンさんにお話を伺いました。

○日本で就職しようと思ったのは何故ですか

高校のときに、日本文化の授業を受けて日本語の勉強をしました。また、大学では日本語を専攻していましたので、日本に行きたいと昔から思っていました。

(本音は、フィアンセが日本人というのが、やはり一番の理由のようです。)

○千葉市をどう思いますか？

千葉市には、10月に来たばかりですので、まだ何ともいえませんが、すごく良い街だと思います。関西の大学に留学していましたので、神戸に住んでいたことがあります。その時のことがですが、あまり友好的でない方もいらっしゃいました。好奇な目で、じろじろ見てきたり、たまにですけれども“自分の国に帰れ！”と言われたこともあります。

千葉は、それほど大きな街ではありませんが、その分親切な感じがしていますし、いやな思いをしたことはありません。

○学生時代は何を専攻していましたか、またどんな学生生活をしていましたか

高校のときは、家に帰ってからはあまり勉強をしていませんでした。授業で宿題をする時間があり、その時間内に宿題を終わらせて、家に帰ってTVゲームをしていました。

大学では、日本語とコンピュータサイエンスの勉強をしましたが、高校の時とはうって変わり、9時～16時まで



Sean Mc Williams

ショーン マク ウィリアムズ

出身：アメリカ・アイオワ州

趣味：ジョギング・水泳・
ウェイトトレーニング



大学の講義を受講し、夜は寮で毎日5時間～6時間ほど勉強しました。

○日本とアメリカはここが違うなと思う点を教えて下さい

違う点というと有り過ぎて、直ぐには出てきませんが、食べ物の違いですと日本での食事は全て日本食なんだということです。

例えば日本でピザを食べますと、具材にジャガイモやマヨネーズが使われていますが、アメリカでは、そういう具材のピザはありません。あと何でもサイズが小さいですね。

でも日本食は大好きです。うな丼、お好み焼き、納豆が特に好きです。ただ馬肉とクジラは食べられません。私の好きな動物ですので。

○今後の抱負を教えてください

私は千葉市の方々に異文化について伝えたい気持ちがありますし、千葉市民の方々からも日本文化について教えていただきたいと思っています。8年間日本について勉強してきましたので、千葉の伝統的なことを是非学びたいと考えています。これから皆さんどうぞ宜しくお願いします。



大好きなゲーム機を、日本では辞書として使用しているショーンさん

「美浜区民フェスティバル」

10月2日(日)

「中央区ふるさとまつり」

10月16日(日)

協会の活動PRをするため「美浜区民フェスティバル」及び「中央区ふるさとまつり」に参加しました。

美浜区は2回目ですが、中央区は初参加。両日とも好天に恵まれ、多くの外国人来場者(日本人の方も)で賑わいました。

外国人の方には防災啓発のため、多言語による「災害時対応のチラシ」や「災害用非常食(アルファ米)」を配布しました。

また、行政書士がボランティアで外国人の相談を無料で行いました。



協会ブースの様子(美浜区)



協会ブースには外国人が多く訪れ相談待ちも(中央区)

長年の日本語学習支援
ボランティア活動の功績
により、平成23年10月
18日の「市民の日記念式
典」において、3名の方が
国際交流功労として表彰
されました。

おめでとう
ございます

澤 小池 玲子さん
空 野 公子さん
素 子さん

協会のボランティアさんが、
市政功労者として
表彰されました

千葉市の友好都市 中国・天津市でのボランティア活動の紹介

協会の日本語学習支援ボランティアをしている姪野文徳さんが2011年5月9日(月)から7月11日(月)までの約2カ月間、中国天津市にある私学校「天真園」で日本語導師(教師)として、ボランティア活動を行いました。協会で日本語学習をしている中国人の方は大勢いますが、現地中国でのボランティア活動とはどういったものか、お聞きしました。



学校正門前にて集合写真

○「天真園」(通称 天真園)とは、どんな学校ですか

中国の富裕層を対象とした、少数精銳で英才教育を行う全寮制の私学校です。中国の今の公立学校は1クラスの人数が多く画一的な教育をしていますが、そうではない人間本来の教育をしたいといったことから設立されました。開校して今年で5年目になります。

学校の敷地面積は7万m²、生徒32名(中国全土から集まった園児から18歳までの生徒)に対し、教師とその他スタッフが40名いますので、生徒1人に対して教職員の数が非常に多いです。

学校の周りはポプラ並木に囲まれていて、広大な敷地内では、農園、酪農、果樹園があり、食べ物の多くが自給自足で販売されています。

場所は、天津市清武区にあり、北京空港から高速道路で約1時間、天津市の中心部から車で約1時間と、北京・天津のほぼ中間に位置しています。

○なぜ「天真園」で日本語ボランティアをするようになったのですか

「天真園」の副校長の崔さんとは、現役時代に勤めていた会社で知り合いました。私が日本本社で中国工場とのやりとりを担当していましたが、崔さんは中国工場の総責任者といった立場でした。崔さんは日本留学経験があり非常に親日家です。そのため、英語の他に日本語も生徒に学ばせたいと考えていたことから、まずその試みとして、私が2カ月間日本語ボランティアをしに行くことになりました。

学校では、老師より上の導師といった立場でしたが、中国までの航空券・ビザ・宿舎での滞在・食事以外は全てボランティアでした。

学校側から要望されたのは、人生経験、社会経験豊富な定年退職した男性で、毎日の日本語指導と学校の寮で生徒たちと一緒に生活し、日本人の勤勉さやしさを伝えて欲しいとのことでした。

○「天真園」でのボランティア活動の内容を教えてください。

平日はほぼ毎日2時間日本語を生徒たちに教えていました。



太極拳の様子

学校での1日のスケジュールですが、生徒たちは朝6:30に起床し太極拳を行います。その後、朝食と掃除です。午前中は国学(中国の論語などの古典的な思想や文化)を勉強し、昼食・昼寝の後の午後に日本語の学習をしました。



夕方は少林寺拳法を行い、夕食の後19時から21時まで自習と静座(座禅のようなもの)を行います。その後1時間だけ自由時間が有り、22時に消灯です。私は寮生活でしたので、土日も生徒たちと一緒に過ごしました。そのため、レクリエーションを企画し、スイカ割りや日本の手巻き寿司を作ったり、日本式の運動会も主催しました。

運動会は好評でした。

○活動をしていた中の苦労はありますか

やはり言葉の問題です。天津に行く前に、少し中国語を勉強したのですが、中国語の発音は難しく、話しても相手に理解されませんでした。

一番辛かったのは崔さんが同席していない時です。崔さんは日本語ができるのですが、他の方はできません。ですが香港出身の教師や生徒が結構おりましたので、学校ではほとんど英語で会話をしていました。

○活動をしていて、嬉しいこと、良かった点など



すっかり生徒と仲良くなった姫野さん

日本でこのぐらいの子供たちと接することはあまりありませんが、中国において裕福で純粋無心な子供たちに慕われ、楽しい経験ができたことです。

教職員同士でも仲良くなれました。同じ屋根の下で同じ食事をしますので、気心が知れて来ます。

最後の日本語の授業では、女性徒が泣いていましたし、頂いた寄書には「日本を見る目が変わった」「日本が好きになった」と書かれていました。

○読者の方へ、お伝えしたいことがありますたらどうぞ



左: 姫野さん と
右: 鈴木さん

鈴木さんはH24年3月
から3カ月間天真園に
日本語ボランティアへ
行く予定です

通常の観光旅行とは違い、学校の宿舎で教職員同士、そして生徒どうしが家族のように一緒に生活をしました。

これは望んでもなかなかできない体験だと思います。コミュニケーションが不十分でしたけれど、お互い敬愛する気持ちがあれば通じることを再認識しました。

このボランティア活動にご興味がございましたらご連絡下さい。

連絡先

姫野 文徳(ひめの ふみのり)

E-Mail : himenor080731@yahoo.co.jp



Hマン シルクロード。 新疆ウイグルの旅!

Hマンが「中国・新疆ウイグル自治区」の街、ウルムチとトルファンに行ってきました。

そこは灼熱の荒野が延々と広がり、旅人の行く手を遮る過酷な地。しかし荒野に点在する豊かな水を湛えるオアシス都市は、旅人を魅了し困難な旅路へと誘う。そうそこは、まさにシルクロードの世界であり、シルクロードへの旅はHマンにとって念願の旅先であった。新疆にいる間、私の頭の中では常に「♪そこーにゅーけばーどーんな夢もー叶うとーゆーうよー♪」の曲が流れていた。(この曲を知っている読者のあなたはもう若くはない!)



新疆ウイグル自治区データ

人口：2,081万人（ウイグル族45%、漢民族41%、その他民族14%）
面積：約166万km²（因みに日本の面積は約38万km²）
首府：ウルムチ（ウルムチは世界で最も内陸にある都市）

日本→北京→新疆へ

成田空港からまず北京へ、そして中国国内線に乗り換えて「新疆ウイグル自治区」の首府（県庁所在地のようなもの）ウルムチに到着。日本から北京までのフライトは3時間40分であるが、北京からウムチまでは4時間のフライト。“中国はなんと広大なんだ”と思い知らされた。北京からウルムチまでは、西に約3,000kmの距離だが時差がない。（中国は全て北京時間で統一されている）そのため、ウイグルでは夜9時近くまで外が明るかった。

ウルムチ→トルファン

ウルムチは首府だけあって高層ビルが立ち並ぶ都会であったがウルムチから東に約180kmにあるトルファンへは、バスで2時間半ほど。トルファンにはシルクロードらしい風景が広がっていた。



吐峪溝の子どもたち



トルファンの街角でナーンを売るおじさん

トルファン郊外には多くの見どころが…

◇火焰山(かえんざん)

西遊記にも登場する有名な灼熱の山。山肌の温度が80度になることもあるという。東西約100kmの長さがあり、玄奘一行のみならず、みな旅人はこの山に行く手を遮られる。Hマンが行った時は、気温が50℃近くあった。サウナ以外でこんなに暑い体験をしたのは初めて。



アフロヘアのHマンには厳しい暑さの火焰山

◇ベゼクリク千仏洞

火焰山山中にある仏教石窟寺院跡。6世紀から石窟の開削が始まり、元代までの約700年間造り続けられた。石窟内には多くの仏像や壁画があったがこの地にイスラム教が浸透するようになると破壊され、さらに20世紀初頭には外国人探検隊により盗みとりられてしまった。



それぞれの洞窟の中に壁画が残っている

◇葡萄溝

トルファンの葡萄と言えばあまりにも有名。人口約27万人のトルファンで中国の約3/4の干し葡萄が作られている。葡萄溝は、トルファン中心部から北東13kmに位置する渓谷にある。そこにはブドウ棚約20haが広がっており、シルクロードのオアシスを実感できる場所だ。



葡萄溝のブドウ棚

ウイグル料理

新疆の食事はイスラム圏であるため、中国とはいえ我々の知る一般的な中華料理とは大きく異なる。主に羊の肉を使った料理が多く、香辛料も独特なため苦手な方もいるかもしれないが、好きな人は病みつきになるのではないだろうか。

以下に新疆の代表的な料理を紹介する。

◇烤羊肉(シシカバブ)

羊肉なので焼鳥ならぬ焼羊。香辛料の聞いた串焼き。ビールに非常に合いそうなのだが、イスラム圏の新疆のレストランではアルコールであるビールは置いていない。うーん残念!



羊腰肉も美味しいよ

写真奥の通常のシシカバブは、1本3元(1元=約12.5円)だが、手前の丸いシシカバブは名前が“羊腰肉”値段は20元と何故だかとても高い。さてこれは羊の何処の部分でしょう?

ヒント：雄にのみ2つあるもの。

◇ラグメン

羊肉とじゃがいも、ピーマンなどの野菜を混ぜたものを手打ち麺にかけて食べる。麺は“非常に腰が強いうどんのようなもの”と言えばどんなものか想像できるであろうか。



ラグメンはウイグル族の家庭料理

◇ポロ

お米に、羊肉と人参などの野菜を入れて作る。干し葡萄を入れれば、ウイグル族のご馳走の完成!



写真は、ウルムチ美食ランキング1位を獲得したレストラン“五月花”的ポロ



ウルムチのディナーショーで見たウイグル族の踊りこれって中国?

かつてのシルクロードの地、新疆ウイグル自治区を訪れて感じたのは、中国であっても中華圏ではないということだ。Hマンは中国には何度も、そして様々な地域にも訪れたことがあるのだが、新疆はそのどことも大きく違っていた。宗教はもちろん、人種、言葉、文化、食事の全てが違うのである。しかし、日本の約25倍の面積を擁する中国であることから、日本人の感覚では理解できない部分も多いのも事実。違った人種、言葉や文化を持つ人々が混在して生活している（まさに多文化共生社会）のが中国だと実感した旅であった。

協会トピック

ふれあいボード



「ふれあいボード」は、個人同士の情報交換の場としてご利用になります。「友達になりましょう!」「教えます・教えてください!」「イベント情報」など一ヵ月掲示できます。

※利用方法の詳細につきましては、協会窓口までお問い合わせ下さい。



皆さん、お元気ですか?やいうまみです!

協会には毎日、生活上の問題や相談事を抱えた外国人の方がたくさん来ます。今や外国人住民の抱える問題を解決することなしには、社会全体の問題を解決することはできないのだと感じます。労働問題や言葉の問題、税金や育児、DV問題など、内容は多岐に渡ります。生活相談員の皆さんのが親身になって、一人一人丁寧に対応しているのを側で見ていて、本当に頭が下がります。

最初は難しい顔をして窓口に来た外国人も笑顔で「ありがとうございます」と言って帰っています。相談者と相談員の間に信頼関係が築かれ、また、相談者は別の相談者を助ける者になっています。同僚の思いやりある対応が千葉市を好きになる外国人を増やしているのだと思うと自分の仕事に対するモチベーションが上がります。

協会の職場には外国人職員が多く、まさに多文化共生状態です。時には意見をぶつけ合うこともありますが、ひとつの家族のようでの職場がとても好きです。そして、仕事をする中で、日本人である自分というものを客観視してみることの大切さを感じ、学生時代に読んだ本をもう一度読み返してみようと思いました。ルース・ペネディクトの「菊と刀」です。他に皆さんのおすすめの本があったらぜひ教えてくださいね!

賛助会員募集!

●会 費	学生・外国人会員	1口	1,000円 (1口以上/半年)
	個人会員	1口	2,000円 (1口以上/年)
	団体・法人会員	1口	10,000円 (1口以上/年)

●賛助会員制度について 会員期間は、入会(会費納入)した日の属する月の翌月1日から1年間です。
※1に入会した場合は当月1日から1年間になります。

●会員期間例

個人・団体会員 平成24年1月1日入会した場合、会員期間は平成24年12月31日まで

学生・外国人会員 平成24年1月1日入会した場合、会員期間は平成24年6月30日まで

●賛助会員特典 ★協会情報誌「年4回発行」送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引

法人会員の皆様へ/個人を対象とした特典(受講料割引、各種イベント特典)について、法人会員の方は5名までが対象となります。

入会方法: 賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。資料請求フォームに入力のうえ送信してください。



編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000

FAX 043-202-3111

URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>
e-mail ccia@ccia-chiba.or.jp

千葉市国際交流プラザ

OPEN

月~金 9:00~20:00

土 9:00~17:00

CLOSED

日・祝・年末年始(12/29~1/3)



広告募集 協会情報誌「ふれあい」に広告を出しませんか? 次回は平成24年4月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき 1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧

(千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、アクアリンクちば、千葉三越、

市役所、区役所、市民センター、コミュニティセンター、

公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市民会館、県文化会館、

美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

リリーの外反母趾・転倒予防靴下は広島大学大学院保健学研究科の共同開発商品です。

転倒予防靴下 つま先アップ

スリッパ・靴でも同じ効果!

リハビリ用におススメの靴下

綿のあせ瘤が構造で安全な

すべり止め効果!つま先を上

げ、くらく歩行を実現!

日本製

1,575円

税込
株式会社 リリーネット
〒739-0026 広島県東広島市三永2丁目5-1

商品のお問合せ・ご注文は

リリーネット 検索

履いて3日で、効果を確認!

転びにくい

つま先が上がるから、足が軽く歩ける

合計2,000円以上お買上げで送料無料

外反母趾対策靴下

サイズ 22~27.5cm カラー グレーピンク黒

新発売

日本製

外反母趾対策に違和感なく

継続して着用できます。

外反母趾 対策靴下 希望小売価格(1足)

3,150円

電話無料相談
0120-20-3396

お支払い方法/郵便振替、銀行振込、代金引換
お届け/ご注文から5日以内